

兵庫県揖保郡新宮町下筆方言の待遇表現

山口 豊

I. はじめに

- ① 調査対象地：兵庫県揖保郡新宮町は兵庫県南西部に位置する山に囲まれた町である。古墳も多く、中世では赤松氏の山城を持って栄えた。姫路・龍野から山陰へ抜ける道の途中にあり、交通の要地でもあった。当地区は町内でも最も東寄りの山間の集落である。
- ② 調査年月日：1997年3月4日（火）午前9時～11時
- ③ 話者：杉本 たづ 大正13年9月13日生（72歳）
- ④ 調査者・調査場所：山口 豊・話者宅
- ⑤ 調査方法：統一調査票による質問調査
- ⑥ その他：本報告では都合上アクセントの記述を割愛する。

II. 調査結果

- (1) A お前は元気かね ○アンタ ゲンキカナ。ドナイ ショットッタン。
B あなたは元気かね ○オバサン ゲンキカー。
C あなたは元気かね ○ゴブサタシリマス。オゲンキデ ヨロシー ナー。
- (2) A あしたは家に居るか ○アシタ イエニ オッテ カー。
B あしたは家に居るか ○アシタ オラクデス カー。／オジャマ ナカッタラ イカシテ モライマス。
C あしたは家に居られますか ○アシタ オラクデス カー。
- (3) A あした行くか ○アソビニ アシタ イコ ナー。／アシタ イコイ ナー。
B あした行きますか ○アシタ イッショニ ツレニシテ モラエマス カー。
／アシタ イキマショ カ。
C あした行きますか ○アシタ イキマショ カ。／アシタ オツレニシテ モラエマス カー。
- (4) A 温泉に行かないか ○イッペン オンセンデモ アソビニ イコ カー。
B 温泉に行かれませんか ○イッショニ オンセン イテナイ カー。
- (5) A あしたはどんな仕事をしますか ○アシタ ドンナ シゴト ショッテン。／
アシタ ドンナ シゴト ショッテ カ。／アシタ ドンナ シゴト シテ ン ヤ。
B あしたはどんな仕事をされますか ○アシタ ドンナ シゴト シテデス カ
- (6) A 見ましたか ○ミタッタ カ。
B 見ましたか ○ミヨッテデス カ。
- (7) A ゆうべは何時に寝ましたか ○ユーベ ナンジニ ネターッタン。
B ゆうべは何時に寝ましたか ○ユーベ ナンジニ ヤスマレタ。

- C 寝てください ○ネテクダサイ。
- (8) A どこに行っているか ○ドコ イテンデス カ。／ドコ イキヨッテンデス
カ。
- B どこに行っていますか ○ドコイキヨッテンデスカ。ヨー キーツケテ ネー
ヨージンシテ イキナ ヨー。
- C どこに行っていますか ○ドコ イカレマス カ。
- (9) A どうぞ食べててくれ ○コレ タベテ カー。／コレ タベテ ミナー。
- B どうぞ食べてください ○ドーゾ タベテミテ クレテデス カ。クチニ ア
ウカシラン。
- C どうぞ食べてください ○アノー フデキデスケド アガッテ クダサイ。
- (10) A その写真を私に見せてくれないか ○ソノ シャシン チョット ミセテー
ナ。／ミセテ。
- B その写真を私に見せてくださいませんか ○ソノ シャシン チョット ミセ
テ クレテ カ。／ミセテー ナ。
- C その写真を私に見せてくださいませんか ○ソノ シャシン チョット ミセ
テ モライマス ワ。
- (11) A あしたは家に居るだろう ○アシター イエニ オッテヤロー。／イヨッタッ
タ デー。
- B あしたは家に居るだろう ○アソコノ オバーサン アシター イエニ オッ
テヤ デー。／オッテダロー。
- C あしたは家におられるでしょう ○アシタ イエニ オッテデッシャロ。
- (12) A 居なかった ○オラン ネ。／オッテナイ ナ。／オラヘナンダ ワ。
- B 居なかった ○オッテナカッタ ナ。／オッテナカッタ テ。／オッテナイ
ワ。
- C 居なかった ○オッテナカッタ テ。
- (13) A そう言った ○ソナイ イヨッタッタ テ。ソナイナ コト イヨッタッタ
テ。
- B そう言った ○ソナイ イヨッタッタ テ。
- (14) A 今そこに行っていた ○イマ ソコ イットー テ。
- B 今そこに行っておられた ○オジャマシテ オラレタ。／イカシテ モロトッ
テ デス。
- C 今そこに行っておられた ○オジャマシテ オラレタ。
- (15) A 友達が来ている ○キトー テ。／キトッテン ャ。／キトッテヤ テ。
- B 別の年長の人Aさんが来ている ○キトッテデス。／キトッテデッ セ。
- C 目上の人Bさんが来ている ○チョット ミエトンデス。

- (16) A Aさんが今仕事をしている ○イマ シゴト シヨッテヤ ワー。／イマ シゴト シヨッテヤ デ。
- B Bさんが今仕事をしている ○イマ シゴト ガンバリヨッテ デス。
- (17) A 友達からおもしろい本を見せてもらった ○ミセテモロタ デ。／ミセテモロタ ワ。
- B 近所の年長の人におもしろい本を見せてもらった ○アノヒトカラ エーホンミセテ モロタ デー。
- C この土地の目上の人におもしろい本を見せてもらった ○エーホン ミセテ モロタ デー。
- (18) A おもしろい本を見せてくれた ○オモシロイホン ミセテ モタ デー。
- B おもしろい本を見せてくれた ○オモシロイホン ミセテ モータ。／オモシロイホン ミセテ モータ デー。／オモシロイホン ミセテ モータ ガイナ。
- C おもしろい本を見せてくれた ○オモシロイホン ミセテ モータ ガイナ。
- (19) A 近所の年長の人Aさんが、これを私にくださった ○ワタシニ クレタッタ デ。／エーモン クレタッタ ガイナ。
- B この土地の目上の人Bさんが、これを私にくださった ○ワタシニ モライマシタ。／エーモン イタダキマシタ ガイナ。
- (20) A この花は近所の年長の人からいただいた ○モロタ デー。
- B この花はこの土地の目上の人からいただいた ○モロタ ガナ。
- (21) A 私も元気だよ ○ワタシワ ゲンキナ デ。イツモト イッショ ャ。
- B 私も元気だよ ○ドナイデス カー。ワタシモ ゲンキデ ヤットーデ ナー
- C 私も元気だよ ○ドナイデス カー。ワタシモ オカゲデ ゲンキデ ヤットーデ ナー。
- (22) A もっと食べよ ○オナカ イッパイ ワ。オイシカッタ デ。
- B もっと食べよ ○オナカ イッパイ ワ。オイシカッタ デ。
- (23) A その荷物は私が持ちましよう ○モッテキマショ カ。／モッタグヨ カ。
- B その荷物は私が持ちましよう ○モチマショ カー。
- (24) A 待たせたね ○ヤー ゴメン ナー。チョット ゴチャゴチャシテ テガ ハナセナンデ。
- B お待たせしました ○スンマセナンダ ナー。
- C お待たせしました ○スンマセンデシタ。
- (25) A 駅で待っているよ ○エキデ マットーサカイ ナー。／マットー ワナー。／マットル デー。
- B 駅で待っていますよ ○エキデ マットリマス。

- C 駅で待っていますよ ○エキデ マットリマスカラ ヨロシュー オネガイシマス。
- (26) A すぐ帰るからと言ってくれ ○スグ カエル ユートイテ。／ユートイテナ。／ユートイテ ヨー。
- B すぐ帰るからと言ってくれ ○トショリ ツコテ ゴメン ナ。ワルイケドスグ カエル ユートイテ ナー。
- (27) A これをやろう (食物の場合) ○コレ タベ ナー。／コレ タベテ ナー。
(食物以外の場合) ○コンナンヤケド ツコーテー。
- B これをあげましょう (食物の場合) ○クチニ アウカ アウンカ ワカランケド タベテミテ。
- (食物以外の場合) ○コンナンヤケド キニイッタラ ツコーテミテ。
- C これをあげましょう (食物の場合) ○クチニ アウカ アウンカ ワカランケド タベテミテ。
- (食物以外の場合) ○コンナンヤケド キニイッタラ ツコーテミテ。
- (28) A 孫に洋服を買ってやった ○コーチャッタン ヤ。
- B 孫に洋服を買ってやった ○コーチャッタンヤケド ナ。／コーチャッタ デー。
- C 孫に洋服を買ってやった ○コーチャッタンヤケド ネ。
- (29) A 主人はもう帰っている ○カエッテキトリマス。
- B 主人はもう帰っている ○カエッテキトリマス。
- (30) A あした行くか。行くよ ○イク デ。／イク ワ。／ツレニ シテ ナ。
- B あした行くか。行きます ○イカシテ モライマス。／イッショニ オネガイシマス。
- (31) A 今日は寒いね ○サムイ ナー。
- B 今日は寒いね ○キヨーワ サムイ ネー。
- C 今日は寒いですね ○キヨーワ サムイデス ネー。
- (32) A あしたは家に居るか。居るよ ○オル デー。
- B あしたは家に居るか。居ます ○オリマス。
- (33) A 元気になってよかつたねえ ○ゲンキン ナッタッテ ヨカッタ ナー。
- B 元気になつてよかつたねえ ○ゲンキン ナッタッテ ヨカッタン ナー。マ一 ヨー キー ツケテ。
- C 元気になつてよかつたねえ ○ゲンキン ナッタッテ ヨカッタン ナー。マ一 ヨー キー ツケテ。

- (34) A そうか ○フーン。／ソーソー カイナ。／ソナイナ コト カイナ。
 B そうですか ○ソーデスカ。
 C そうですか ○ソーデスカ。
- (35) その角を曲がって右へ行くと～ ○ソッカラ ミギノ ホーエ マガッテ イ
 カレタラ／マガッテ モラッタラ
- (36) とんでもない。私ではないよ。 ○ソンナコト ナイ デ。／ソンナコト シ
 ャヘン。
- *話者は使用しないが、「トンデモゴザイマセン」という言い方をする人がある
 ということであった。
- (37) 世話役を引き受けるとき ○ミナニ ジューブン ナットクイク ヨーニ ヨ
 ーセンケド コラエテ ナー。ホナ サシテ モラオ カー。／サシテ モ
 ローテ ミヨ カー。
- (38) 今度の旅行には参加者が少ないので、皆さん参加してほしいというとき
 ○サンカシャガ チョット スケナイデ ミナ ヨッテ サソイオーテ イク
 ヨーニ キヨーリヨクシテ ナー。ヨロシュー オネガイシマス。
- (39) 朝9時頃、近くの道路での挨拶。Aどのように挨拶するか Bどこへ行くのか
 を尋ねる場合
- 1 お寺の住職さん ○オハヨーゴザイマス。キョーワ ドコエ オマイリデス
 力。
 - 2 校長先生 ○オハヨーゴザイマス。イツモ オセワニ ナットリマス。キヨー
 ワ ドコエ イカレルンデス カ。
 - 5・6 顔見知りの年上の男性・女性 ○ハヨカラ ガンバリヨッテヤ ナー。キ
 ョーワ ドッヂ イッテンヤ ナ。／ドコエ イキヤー ナー。
 - 9・10 同級生の男性女性 ○オハヨーサン。ハヨーカラ ガンバリヨン ナー。
 - 11・12 10歳ほど年下の顔見知りの男性・女性 ○オハヨー。ハヨカラ ゲンキヤ
 ナ。ドコエ イキヨン ノー。
 - 13・14 近所の中学生の男の子・女の子 ○ハヨカラ エライ ナー。ドコ イキ
 ヤイ ナー。

III. 総括（まとめ）

住民のほとんどが顔見知りであるためか、近所の年長者とその土地の目上の人との待遇
 の差及び男女の差についてはあまり感じない。また、当地域での待遇表現の代表的な言葉
 は「らくですか」という相手の立場に立った言葉であり、よく使用されている。全体的に
 は関西・阪神間の待遇表現が基調となっていると思われる。

（やまぐち ゆたか 兵庫県立姫路北高等学校）